

神野山へあなたの思い

を咲かせませんか？

令和6年
10月6日(日)
— 9時30分 —
開始

神野山のツツジは、時代を超えて人々に愛されてきました。

使わせて頂いたお写真は、その様子を写したものです。



☐ 第3回植栽会及び神野山ウォーキング

☐ 神野山ツツジのひろば復活プロジェクト

もゆるおもひ



開催概要は裏面へ

開催概要

令和6年
10月6日(日)
9時30分～

※少雨決行、雨天延期の場合は10月14日(月・祝)に行います。
※少雨決行時は、開催内容を一部変更する可能性があります。

《受付・集合場所》フォレストパーク神野山 第二駐車場
奈良県山辺郡山添村伏拝888-1

《持ち物》植樹・ウォーキングに適した服装や靴、帽子、
軍手、タオル、飲み物など

ヤマツツジ植栽と神野山ウォーキング
《参加費》1,500円/人
(ヤマツツジ1株+ネームプレート)
※ほっこり食堂映山紅 特製お弁当付

《当日スケジュール》

9:00～ 9:30 ○駐車場併設会場へ集合&随時受付
9:30～ 9:40 ○開会式・趣旨説明
9:40～10:40 ○駐車場併設会場から山頂までウォーキング
10:40～11:30 ○植栽・ネームプレートの設置
11:30～11:40 ○閉会式
11:40～ ○弁当配布、解散・各自下山
※希望者は弁当配布後スタッフと一緒に下山可能

もゆるおもひ

ヤマツツジの花言葉
「燃える思い」

—「明治二十年に砂防のため松を植え、同時に山の景観を保つため、つつじを捕植し、その頃から花見登りが盛んになった」(平成5年発行の山添村史から引用)—

山添村フォレストパーク神野山のヤマツツジの歴史は明治の時代に遡ります。

つつじが咲き誇る5月には「九十八夜の登り」が行われ、ふもとの里をはじめ、近郷近在から老若男女が連れだつて重箱を手に神野山登りをしたと記録されています。豊原地域はもちろん、波多野・東山・都祁・月ヶ瀬・伊賀・宇陀・天理・奈良方面からも信心と行楽を兼ねて多くの人が神野山を登っていました。その伝統は今日でも5月3日「神野山つつじまつり」として受け継がれてきました。

しかし、令和3年3月の山火事により、多くの人に愛されてきた山頂のヤマツツジ千株が燃えてしまいました。

自然豊かなヤマツツジの神野山を取り戻すため、令和4年より2年に渡り植栽会を実施してきました。賑わいあるかつての神野山登りに思いを馳せながら山頂までウォーキングし、植栽を行いますのでぜひご参加ください。



神野山のつつじは、時代を超えて人々に愛されてきました。使わせて頂いたお写真は、その様子を写したものです。

ご参加お申込方法

【お申込締切】 令和6年9月30日(月)まで

【定員】 100名(先着順)※小学生以下の方が参加する場合は保護者の方の参加必須です。

【お申込方法】 申込フォーム(左記QR)もしくはメールにてお申込ください。

メール:fpkonoyama@gmail.com

メール本文に、参加される方の「お名前」「住所」「電話番号」「ネームプレートの記載名(横書き、26文字以内)」「アレルギー等連絡事項」を記載して送信してください。

お申込フォーム

